

松井克浩のエックス 2024年4月(抜粋)

今月の「つぶやき」を抜粋で集めました。

【3月26日】

自治体の水道事業は6割が不採算。水道事業は独立採算が原則です。料金収入で給水費用をどの程度まかなえているかを示す指標を料金回収率といいます。

2022年度にその数値が100%未満の自治体が58%。前年度の43%から急増です。全国平均は98%。11年ぶりに100%を割りました。

【3月27日】

[NPO 法人における現物寄付受取りの会計処理4つのパターン](#) | 大阪の企業会計の主治医
現物で寄付を受取る場合には、金銭による寄付と違っていろいろ検討しなければなりません。



【3月27日】

カプセル自販機(ガチャガチャ)。子供のみならず一部の大人にも大人気です。アメリカでおもちゃをガムなどの自販機に入れて売り出したのが起源。日本ではアニメ文化やキャラクタービジネスと相性がよく、爆発的に広がりました。キン肉マン、コップのフチ子など。あなたはどれに？

【3月28日】

自治体の水道事業は6割が不採算(続き)。赤字分はその自治体の一般会計や国・県からの補助金で補います。その額、全市町村合計で45億円。

料金収入だけで対応しようとする、水道料金が30年後に3倍になる地域もあるといわれます。歳出削減や水道事業の効率化も併せて必要に。

【3月29日】

[今月のエックス 2024年3月\(抜粋\)](#)

【3月30日】

「趣味や大切にしているものを見れば、その人がわかってしまう。」

【3月31日】

「安全すぎるのは、危険なことである」

【4月1日】

[社会福祉法人における継続事業の前提に関する注記](#) | 大阪の企業会計の主治医

継続事業の前提に関する注記について不記載や説明不足をすることは、理事長や経理担当理事の責任が問われます。



先週の社会福祉法人への指導監査。決算作業に関する計算根拠資料を適切に保存していますか。

特に賞与引当金や退職給付引当金の計算方法をいくら口で説明したところで、残高の妥当性を確かめようがありません。

【4月2日】

[街角に復活するゴミ箱](#)

【4月3日】

「1番のりば 徳島バス」。JR 四国・阿南駅の改札表示です。この駅から阿波海南駅までの60 kmは、昼間、2時間に1本しか列車がありません。この区間を並走する高速バスに、JRの切符や定期券で乗降できるのです。

このタッグを仲介したのは徳島県。「地域の足は地元が守る」。

【4月4日】

[「特定収入があった場合には仕入消費税の全額を控除できない」の正しい解釈](#) | 大阪の企業会計の主治医

NPO法人をはじめとする非営利法人に係わる問題です。



【4月5日】

[病児に寄り添ってくれるのは犬](#)

社会福祉法人の皆様、社会福祉法の改正後、運営環境が激変しています。さらにコロナ対応が加わりました。なおかつ会計担当者は他の職務も兼務する場合もあり、日々の業務に追われています。

お困り事がありましたらご連絡ください。

【4月6日】

「ガンはある意味理想的な死に方かもしれない。余命がわかっているからこそ、自分の身辺を整理する時間もあるし、周囲の人が死を受け入れるための時間もあるので。」

【4月8日】

[架空費用の観点から見た中小企業における不正の3つのケース](#) | 大阪の企業会計の主治医

マンパワーが限られる中小企業において、どのような内部統制を構築すれば不正を防止できるのか考えます



【4月9日】

[家賃保証業者を国が認定](#)

【4月10日】

[公益法人会計基準における為替差損益の表示](#) | 大阪の企業会計の主治医

外貨建有価証券を保有するケースが増えています。となれば、決算時の為替相場により円換算する処理をしなければなりません。どうやって？



【4月11日】

エンゲル係数、現在の基準で遡れる過去最高。消費支出に占める食費の割合が上がる要因は、食品価格の上昇と円安です。

企業は賃上げを進めていますが、物価を考慮した実質賃金は依然としてマイナス。物価高が消費を冷やしています。マイナス金利政策解除後の利上げにも影響。

【4月12日】

東京大学と伊藤園が「とろみ」のついた緑茶を開発。適度なとろみで誤嚥を防ぎ、安全に水分補給できます。

従来、看護や介護の現場ではとろみ添加剤を使用。とろみ剤の計算やとろみの定着にはある程度の時間がかかります。味が落ちることも課題でした。

うまみととろみの両立が完成。

【4月13日】

「愚者は体験(自分のミス)に学び、賢者は歴史(他人のミス)に学ぶ」

【4月14日】

「祭りは人々の血を沸騰させる」

【4月15日】

[基本を学ぼう！社会福祉連携推進法人](#) | 大阪の企業会計の主治医

地域の福祉サービス事業者間で連携・協働のためのツールが準備されました。



公益法人、移行法人の皆様、定期提出書類の作成にお困りではありませんか。

経理知識とは別に、特別の知識がなければスムーズに作成することは困難です。適正な書類作りをお手伝いします。

【4月16日】

[美術館館長とのつれづれなる談義【2024年春】](#)

【4月17日】

空き家解消への取り組み。各自治体が独自の条例で所有者に処理を促したり、空き家再生の新興企業と連携して解体を進めています。行政代執行で強制解体も可能ですが、解体費用や土地売却査定額の見積もり紹介などを通じた企業の仲介で割安に処理が可能に。

【4月18日】

貼りつけた画像を開いて「+」をクリック。展開して解説をお読みください。

[【必要経費の特例が適用される家内労働者等】](#)

「自宅で音楽教室を開いている場合に、家内労働者等の必要経費の特例が適用されるのか？」



【4月19日】

[関西で生き残った女性歌劇団](#)

【4月20日】

「『お金』より『信用』を貯めよ」

【4月21日】

「親子の間にも人間と人間の対決がある。だから生きるということは歓喜なのだ。」